



学校だより 穂波平

令和4年度 第7号
富士宮市立富士宮第四中学校
静岡県富士宮市穂波町13-1
TEL26-2944/FAX22-1498

校訓
考える

学校教育目標 「主体的に行動する生徒」

●伝え合い学び合う授業 ●認め合い高め合う仲間 ●磨き合い鍛え合う心と体

四魂祭スローガン 「永遠に ～色あせぬ思い出を～」

「四魂祭文化の部」講評から 校長 菊地 範士

今日、この日に、このような素晴らしい環境で四魂祭文化の部が無事に実施できたことをうれしく思います。

生徒会役員のみなさんを中心に、全校生徒で創り上げる四魂祭は体育の部を経て、文化の部にシフトチェンジされました。

歌声委員会のみなさん、各クラスを引っ張ってきてくれてありがとうございました。また、指揮者、ピアノ伴奏のみなさん、大変素晴らしい合唱にしてくれてありがとうございました。特に、伴奏者のみなさんは早くからピアノに向かい、一生懸命練習してくれました。本当にありがとうございました。

そして、それに十分答えてくれたクラス合唱。みなさんがそれぞれ練習してきた成果が十分に発揮できた合唱でした。

7.8組の群読、合唱もとても感動しました。みなさんの熱い気持ちが心に響きました。

吹奏楽部のみなさん、今年も聴き応えのある演奏をありがとうございました。3年生にとって最後の演奏は、3年生の思いを吹奏楽部全員で表現してくれました。

そして3年生のみなさん、見事な合唱でした。「四中の合唱を後輩に託す」かのように私には響いてきて、圧倒されました。大変、立派でした。

「永遠に ～色あせぬ思い出を～」この四魂祭スローガンは十分達成されたと思います。また一つ、四魂祭の歴史を積み上げてくれました。本当にありがとうございました。



福ろう製作所販売会（特別支援学級）

- 1 日時 令和4年11月13日(日) 9:00～12:00(雨天中止)
- 2 会場 富丘交流センター駐車場
- 3 製品 福ろうカレンダー、キーホルダー等

特別支援学級では生き方学習の一環として、「福ろう製作所」を設立し、社会自立に向け活動しています。

会社で作成したふくろうをモチーフにした製品を、第3回富丘交流センターまつりの中で販売いたします。



集中作業実習の様子



販売する製品の一部

第12回四魂祭 文化の部 令和4年10月25日実施(於：市民文化会館)

体育の部が終了した後、教室や体育館、音楽室から歌声が響いていました。教室では歌声委員や各パートリーダーが級友の前に立ち、クラスの合唱をよりよくするためにたくさん声を出していました。音楽の授業では、歌詞に込められた思いを考え、より情感深く歌うための工夫をみんなで考えている姿が見られました。本番に至るまでには、学級で心を一つにする事の難しさから、話し合いに時間を費やすクラスもあったようです。

迎えた本番では、それぞれのクラスが持ち味を発揮し、大変素晴らしい歌声をホールに響かせることができました。



四魂祭をとおして身に付けた「諦めない気持ち」「仲間を信じる心」「協力し乗り越える力」などを、今後は学年のために、そして四中の更なる発展のために活用しましょう。

メディアを有効活用しよう

11月は定期テストⅢや、県学調があります。スマートフォンやタブレットなどの誘惑についつい負け、家庭学習が進まない人もいます。反面、便利なアプリもあり、使い方次第では学力アップにつながる例も多々あります。それぞれの依存度を把握し、メディアとの付き合い方と向き合い、有効活用しましょう。

